令和６年６月１３日

報道発表

市民部　博物館
TEL053-456-2208

浜松市

浜松市の鹿形埴輪、全国の至宝が集まる 東京国立博物館の特別展「はにわ」に選抜

浜松市の辺田平（へたびら）１号墳から出土した鹿形埴輪が、東京国立博物館で開催される特別展「はにわ」に出品されることが決まりました。全国でも選りすぐりの至宝を集めた 120 件に選抜、それに先駆けた本市での公開も行います。

記

１　辺田平１号墳出土の鹿形埴輪

調査年　1997 年、完全復元は 2013 年
古墳の概要　浜名区染地台六丁目、全長 20ｍの前方後円墳、５世紀末に築造
特徴　全長 80cm、高さ 90cm、見返りの牡鹿で完形復元されたものは全国唯一
評価　弓引き人物（狩人）形埴輪が共伴しており、狩猟の風景が表現されていると考えらえます。古代には鹿は森や稲の精霊と関わる霊獣とされており、鹿を狩る行為には豪族が執り行う儀礼的意味があったとみられます。

２　浜松市における公開情報

名称　テーマ展「天竜川西岸の古墳時代」
期間　2024 年 6 月 22 日～9 月 16 日
（月曜日（祝日の場合はその翌日）及び 6/26 休館、ただし 7/1、8/13 日は開館）
会場　浜松市博物館
内容　浜北地域や東地域の古墳及び古墳時代集落の出土品、鹿形埴輪を含め約 200 点を紹介

３　全国選抜での公開情報

名称　特別展「はにわ」
期間　2024 年 10 月 16 日～12 月 8 日
会場　東京国立博物館
内容　全国各地から約 120 件の選りすぐりの至宝が空前の規模で集結

特別展「はにわ」プレスリリース資料（東京国立博物館）